

ヒント集 - 試験 00021（さくら）

ヒント集: 試験 00021

対象学習者: さくら

このヒント集について

このヒント集は さくら さんの学習状況に合わせて作成されています。

- 年齢層: 小学校中学年（9歳）
- 詳細度: 4（3-4ステップの手順、キーワード明示）
- 強み: 読解力が高く、国語の学習が得意

使い方

- まずは自分で問題を読んで、答えを考えてみよう
- どうしてもわからないときだけ、このヒントを見てね
- ヒントを見たら、もう一度自分で考えてみよう
- あきらめずにチャレンジすることが大切だよ！

大問一: 知識問題（漢字・語彙・文法）

Q1 のヒント（漢字の書き取り）

さくらさんへ: 漢字はいつも頑張っているね！カタカナの読みをゆっくり確認しよう。ポイント:

- (1)「キョウリョク」→「きょう」は「とも」、「りょく」は「ちから」。力を合わせること
- (2)「ホウモン」→「ほう」は「おとずれる」、「もん」は「とう」。人の家をたずねること
- (3)「セイド」→ きまりやしきみのこと。「度」を使うよ
- (4)「ケッカ」→ ものごとのおわり。「けつ」は「むすぶ」、「か」は「はたす」
- (5)「コウエン」→ みんながくつろげる場所。「園」を使うよ

Q2 のヒント（漢字の読み）

さくらさんへ: 熟語の意味を考えながら読み方を思い出そう！ステップ:

- まず熟語の意味を考える
- 音読みか訓読みかを判断する
- 声に出して読んでみる

ポイント:

- (1)「温厚」→ あたたかくて、おだやかな性格のこと
- (2)「著名」→ とても有名なこと
- (3)「被害」→ わるいことにあうこと、そんがいを受けること
- (4)「勇敢」→ 勇気があること
- (5)「議題」→ 話し合うテーマのこと

Q3 のヒント（ことわざ）

さくらさんへ: ことわざの意味を一つずつ確認してみよう！ステップ:

- 「何度失敗しても諦めない」という文をもう一度読む
- 4つのことわざの意味を思い出す
- ぴったり合うものを選ぶ

それぞれの意味:

- 「七転び八起き」→ 何度たおれても起き上がること
- 「石の上にも三年」→ がまんして続けること
- 「猿も木から落ちる」→ じょうずな人でも失敗すること
- 「能ある鷹は爪を隠す」→ 本当の力を見せびらかさないこと

Q4 のヒント（四字熟語）

さくらさんへ: この四字熟語は「一生に一度の出会い」を大切にするという意味だよ。ステップ:

- 「一期〇会」を声に出して読んでみる
- 「いちご〇え」と読むよ
- 「会う」ことが「一回」ってどういうこと？

Q5 のヒント（敬語）

さくらさんへ: 敬語の種類を思い出そう！敬語の3つの種類:

- 尊敬語: 相手や話題の人を「えらい人」として言う
- 謙譲語: 自分を「低く」して言う
- 丁寧語: 「です・ます」などていねいに言う

考え方:

- 「おっしゃる」は誰の動作？→ 先生
- 先生は自分より「えらい人」
- えらい人の動作を高める言い方は何語？

大問二: 論説文（「対話の力」）

Q7 のヒント（接続詞）

さくらさんへ: 前の文と後の文のつながりを考えよう！ **ステップ:**

- （ A ）の前の文を読む → 「本当に求めているのは『理解』」
- （ A ）の後の文を読む → 「話を聞いてもらうだけで気持ちになる」
- 前の文は「理由」で、後の文は「結果」かな？

Q8 のヒント（傍線部①）

さくらさんへ: さくらは読解が得意だから、傍線部のすぐ後をよく読もう！ **ステップ:**

- 傍線部①「対話とは単なる情報の交換ではありません」を確認
- そのすぐ後に「それは、～」と説明がある
- 筆者が考える「対話」の説明をさがそう

Q9 のヒント（傍線部②）

さくらさんへ: 「気を取られがち」という言葉の意味を考えよう。 **ポイント:**

- 「気を取られる」＝そちらに注意が向く
- 「～がち」＝～しやすい
- 「話すことばかりに気を取られがち」＝話すことに注意が向くやすい

Q10 のヒント（傍線部③）

さくらさんへ: 傍線部の後に「理由」が書いてあるよ！ **ステップ:**

- 傍線部③の後を読む
- 「自分とは異なる考え方や感じ方を知り」という部分に注目
- 聞くことで何ができるようになる？

Q11 のヒント（傍線部④関連）

さくらさんへ: 傍線部④の後で、筆者が何を言いたいのか読み取ろう。 **キーワード:**

- 「だからこそ」のあとに筆者の主張がある
- 「直接顔を合わせて対話すること」について何と言っている？

Q12 のヒント（内容一致）

さくらさんへ: 一つずつ、本文の内容と合っているか確認しよう。 **チェックポイント:**

- ア: 「対話が苦手な人」について筆者は何と言っている？ → 第7段落を見よう
- イ: 「悩みを相談されたら」について → 第3段落を見よう

Q13 のヒント（要旨把握）

さくらさんへ: 文章全体で筆者が一番伝えたいことは何かな？ **ステップ:**

- 最初の段落と最後の段落を読み返す
- 「聞く」ということについて筆者は何と言っている？
- それが人間関係にどう役立つ？

Q14 のヒント（記述問題）

さくらさんへ: 記述問題は、本文の言葉を使いながら自分の言葉でまとめよう！ **ステップ:**

- 傍線部⑤の前後を読む
- 「家族、友人、地域の人々」とつながりながら生きている
- そのつながりを支えているのは「対話」
- これをまとめて50字くらいで書く

書き方のコツ:

- 「～から」「～ため」で終わると理由説明になるよ

大問三: 物語文（「夏の終わりの手紙」）

Q16 のヒント（傍線部①の心情）

さくらさんへ: 美咲の行動（「間を置いて」「小さな声で」）から気持ちを想像しよう。 **考え方:**

- なぜ「少し間を置いた」のかな？ → 言いにくいことがあったから？
- なぜ「小さな声」だったのかな？ → 自信がない？悲しい？

Q17 のヒント（傍線部②の心情）

さくらさんへ: 「当たり前」が突然なくなるとき、どんな気持ちになるかな？ **ステップ:**

- 陽菜は美咲との日々を「当たり前が続く」と思っていた
- 突然「転校」を聞いた
- 「当たり前」がなくなると知ったときの気持ちは？

Q18 のヒント（傍線部③の理由）

さくらさんへ: 美咲の言葉をよく読もう。 **キーポイント:**

- 美咲は「先週知らされて、ずっと言えなくて」と言った
- 美咲は一人で悩みを抱えていた
- 陽菜はそれに気づけなかった → どんな気持ち？

Q19 のヒント（場面理解）

さくらさんへ: 「頭の中が真っ白」ってどんなとき？ **考え方:**

- びっくりして考えがまとまらないとき
- 予想していなかったことが起きたとき

Q20 のヒント（場面理解）

さくらさんへ: 陽菜の気持ちを想像しよう。 **ポイント:**

- 別れは悲しい
- でも友達でいたい
- いろんな気持ちがまざっている → 言葉にするのは難しい

Q21 のヒント（傍線部④の心情）

さくらさんへ: 「精いっぱい」という言葉に注目しよう。 **考え方:**

- 「簡単な言葉しか書けなかった」 → 不満？もっと書きたかった？
- 「でも、これが今の自分の精いっぱい」 → 今できる最大限
- 気持ちは込められている？込められていない？

Q22 のヒント（傍線部⑤の場面）

さくらさんへ: 「黙っていた」のはなぜかな？ **ステップ:**

- 二人は手紙を交換したばかり
- 「言葉にしなくても、お互いの気持ちは伝わっていた」という文がある
- 気まずい沈黙？それとも気持ちが通じ合っている？

Q23 のヒント（情景描写）

さくらさんへ: 「入道雲」「夏の終わり」「新しい季節」は何かを表しているよ。 **考え方:**

- 入道雲が小さくなる → 夏が終わる
- 夏の終わり → 美咲との別れ
- 新しい季節が始まる → 陽菜の新しいスタート

Q24 のヒント（記述問題）

さくらさんへ: 陽菜が「泣きたいけど笑って別れたい」と思った理由を本文から探そう。 **キーワード:**

- 「ここで泣いたら、美咲をもっと辛くさせてしまう気がした」
- 陽菜は美咲のことを思っている

書き方:

- 「美咲を～させたくなかったから」という形でまとめてみよう

さくらさんへのアドバイス

漢字・語彙問題

- さくらさんは漢字が得意だね！
- 同じ読み方の漢字（同音異義語）に気をつけよう
- ことわざ・四字熟語は意味をセットで覚えよう

読解問題

- **さくらさんの強み:** 読解力が高い！自信を持って！
- 傍線部の前後をよく読もう
- 選択肢は一つずついねいにチェック

記述問題

- 字数を守ろう（「～程度」は±10%くらいが目安）
- 本文の言葉を使いながら、自分の言葉でまとめよう
- 「～から」「～ため」で終わると理由説明になるよ

時間配分

- 知識問題: 10分（確実に得点！）
- 論説文: 20分（記述問題は少し時間をかけてOK）
- 物語文: 18分
- 見直し: 2分

がんばれ、さくらさん！読解力を活かして、最後まであきらめずに取り組もう！